様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市行政改革推進委員会
開催日時	平成３０年１０月３日（水） 午後１時３０分から午後３時２０分まで
開催場所	市役所本庁舎３０３会議室
出 席 者	熊谷市長 【委　員】 藤間憲一会長、鈴木理裕委員、石川広己委員、渡辺範子委員、後藤真太郎委員、内田功一委員、松永勲委員、永井眞澄委員、渡辺和敏委員、加藤英明委員 【事務局】 清水総合政策部長、長谷川室長、小貝主幹、吉原主査
傍 聴 人	１名
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部行政改革推進室（市役所本庁舎３階） ℡　０４８－５２４－１１１１（内線２１６）
内　　容	【第３次熊谷市行政改革大綱（案）について】 第３次熊谷市行政改革大綱（案）について、集中審議を行い、意見等を伺った。 主な意見として、 ○今計画は５年間だが、それ以降も行政改革大綱は継続するのか。 ○市民活動支援センターは指定管理者制度導入により、利用者が増えている。可能なものは指定管理者制度の推進をした方がよい。 ○行政の弱点は、セクションにより仕事が全く異なる点である。横断的な組織が必要である。 ○ネーミングライツの導入について、検討期間３年間とあるが長く感じる。 ○公共施設マネジメントについて、大綱案の記載は無味乾燥に感じられる。利用者の少ない施設をただ単に統合するのではなく、少子化と高齢化の両面から検討し、高齢者のノウハウが活用できるような、また、市の意気込みが感じられるような施策を推進していただきたい。 ○施設統廃合により、地域をどうしたいのかが見えてこない。地域の住民が自分たちの地域をどうしていきたいのか、その思いを込めたものにしていただきたい。

	【その他】 パブリックコメントを経て、答申を行う。 以上